



鍼灸おかやま

令和2年3月
第70号

発行：(公社)岡山県鍼灸師会

発行者：内田輝和

編集者：内田成洋



＜頭島からみた瀬戸内海＞撮影：白井里実

目次

会長挨拶	2
顧問のご挨拶・定時総会のお知らせ	3
受賞のお知らせ	4
会長コラム多事鍼言・地域社会奉仕事業報告	5
おかやまマラソン2019ケアステーション開催報告	6
2019年井原市「市民スポーツの日」活動報告	7
令和元年度各部事業報告（後期）	8
治療院の感染症対策について	14
日本鍼灸師会よりメールアドレス登録のお願い	15
日本鍼灸師会 eラーニングシステム：NELS（ネルス）	16
編集後記	19
ゆるキャラ募集・内田会長秘伝のツボ紹介	20

会 長 挨拶

(公社)岡山県鍼灸師会会長 内田 輝和



免疫
鍼灸



人生100年時代に入るかと言われている現代においては老年期の定義として75歳以上を高齢者、90歳以上を超高齢者とする考えがあります。

このように団塊世代が一気に高齢者の仲間入りし、少子化が如実に表れてきた今、健康寿命は男性71才、女性74才としていますが厚生労働省は2040年までに3年以上伸ばすことを目標としています。そのためのアプローチとして鍼灸治療の役割が見直されてくる時代が到来するのではないのでしょうか。

そんな中、新型コロナウイルスが日本ならず世界を相手に猛威を振るってきています。

しかし冷静に考えると一般にウイルスの生き残り戦略は「宿主を殺さず、寄生（感染）を続ける」なのでSARSよりも致死率が低い訳ではありますが、その分流行が長引く可能性があります。

そのような環境が続くと予測すると人々は隔離生活を送ることを余儀なくされてきます。この3月中にこの感染が収束に向かわなければ日本経済は大打撃となりかねません。人が人を恐れることは生活圏の秩序の乱れに通じます。

鍼灸は免疫力を高める治療であることを我々は承知していますが、鍼灸受療者が少ないがために国民に伝わりにくい現状です。「国民皆鍼灸で健康予防を！」と政府が一言なら鍼灸業界の未来は素晴らしくなると思われますが、なせぬ夢でしょうか。

これからの若い鍼灸師が未来永劫国民のために活躍できるように(公社)日本鍼灸師会は小川卓良新会長の発令でeラーニングシステム(学習管理システム)を創りあげようとしています。これはパソコンやタブレット、スマートフォンを使ってインターネット上で学習できるシステムです。

研修にはステップがありステップをのぼって行くことで受講者に必要な知識が身に付き、必ずや患者側も信頼と安心をもって来院されると思われます。また、技術に関してはそれぞれそ学術部での高度なテクニック講習を開催していくこととなります。この知識と技術力を駆使して力強い鍼灸師が(公社)日本鍼灸師会で育ててくれることを期待しています。

また、(公社)岡山県鍼灸師会としては会長指定の経営講座を開催したいと考えています。内容的には経営に役立つものを柱ととらえ、鑑別診断の重要性、医療連携の方法、患者さんに対する言葉や態度のコツ等を盛り込んでいき、経営の安定と繁栄を目的として進めていく所存です。

表紙の説明



頭島(かしらじま)は、瀬戸内海の岡山県備前市にある日生諸島の島。日生港の南4kmにある穏やかな丘陵状の島です。

日生諸島の中では最も人口が多く、周囲4kmという小さな島は、海水浴や潮干狩り、釣りやみかん狩りと豊かな自然を生かした地になります。また展望台からは多くの牡蠣いかだを望むことができます。

岡山観光WEBより抜粋



顧問のご挨拶



自由民主党岡山県連 政務調査会長

岡山県議会議員 (公社)岡山県鍼灸師会顧問

千田 博通

令和2年が明けまして早くも3ヶ月が、経とうとしております。

今年の幕開けは、御代替わりとしては異例の事で令和元年5月に天皇陛下がご譲位されて、新しい天皇陛下としての年の幕開けを迎えたのであります。以前であれば、天皇が身罷られての新年でありました為に、半旗を掲げての年明けでございました。

そうした気分で、今年は晴れやかな良い年になりそうだと期待していた矢先、国会では予算審議どころか、もっぱら何とかを見る会が云々だとか、去年の日本中が燃え上がったラグビー ワールド・カップ日本代表の活躍がまるでつや消しになりました。政治の責任は重いものであります。

更には、新型コロナ・ウイルス (COVID-19) の猛威は人々の健康に脅威を与え、経済にも大打撃を及ぼす事になります。一日も早い治まりを期待しますと同時に、ご逝去されました方々にはご冥福をお祈り致します。

さほどに、行政が私達の生活を補ってくれているのであり、政治は人々の心に夢と希望をもたらせるものでなくてはなりません。政治は、健康で豊かな人生を全うする為にあるのです。

私は、少なくとも身体が病んだ時には一定のお金を持っていけば何人も医療にかかる事が出来て、必要な時には介護を受ける事が出来て、一生懸命働いた後には贅沢できぬとも、年金等により、生活が出来る社会制度が維持されていく政治を続けて参ります。

国の予算102兆円の中で25~27兆円は借金返し、残りの72兆円の中で医療・介護と福祉で42兆円、残りの予算で教育や農業、商業ありとあらゆる事を賄っています。県の予算は、2/3は国からの財源ですからすべからく同じ事になり、20億円ずつが福祉関係予算で毎年増加しているのです。

加藤武徳先生の揮毫の関防印は「真・善・美」でした。お仕えさせて戴いておりましたある時に意味を伺いましたら、地上天国だと教えて戴きました。反対は「病・貧・争」と教わりました。

岡山県鍼灸師会の会員各位に於かれましては、将に健康をまもり、健康増進の為に、公益社団法人として会員のみに限らず多くの方々の健康の為にその働きを求められています。

日本中の幸せと、明日への生きる希望の為に益々ご活躍されますように期待し、私も力一杯努力して参ります。ご指導とご鞭撻を戴きますようお願い致しまして、ご挨拶とさせていただきます。



定時総会開催のお知らせ

日時：令和2年6月14日 (日)

12:30~14:00 保険部講習会

14:30~17:30 定時総会

会場：ピュアリティまきび

岡山市北区下石井2-6-41

TEL086-232-0511



OKAYAMA

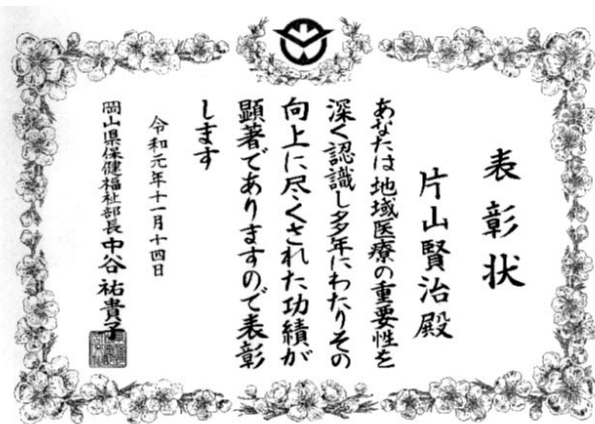


受賞のお知らせ

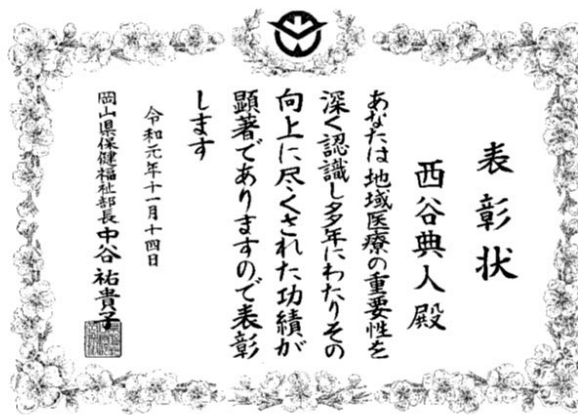


報告者：(公社)岡山県鍼灸師会
表彰委員会委員長 市村 由美子

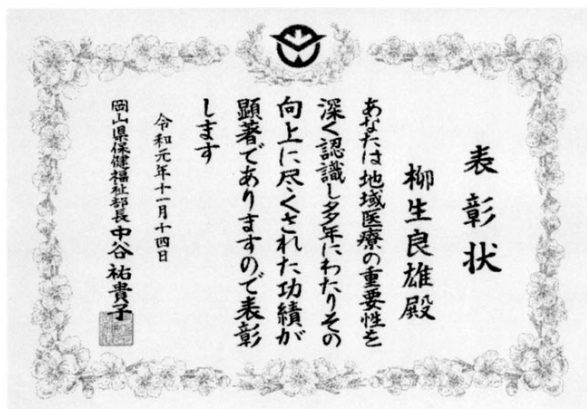
永年の功績と功労を讃え、栄えある受賞を衷心よりお祝い申し上げます。



令和元年度 岡山県保健衛生功労者 地域医療事業功労
岡山県福祉部長表彰 片山 賢治 先生



令和元年度 岡山県保健衛生功労者地域医療事業功労
岡山県福祉部長表彰 西谷 典人 先生

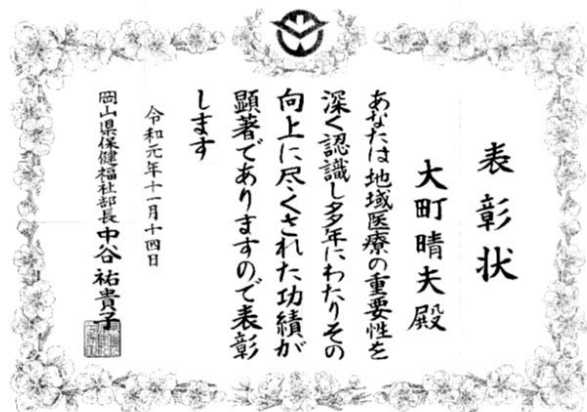


令和元年度 岡山県保健衛生功労者地域医療事業功労
岡山県福祉部長表彰 柳生 良雄 先生



< 晴れの受賞者 >

左から、西谷典人先生、柳生良雄先生、大町晴夫先生



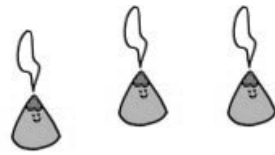
令和元年度 岡山県保健衛生功労者地域医療事業功労
岡山県福祉部長表彰 大町 晴夫 先生

各種条件はありますが、表彰委員会では、会員の皆さまの表彰に関する手続きを行っています。鍼灸師会主催の各種イベント等への積極的な参加をお願い致します。





多事鍼言



会長コラム

足三里と免疫

このツボは古くから長寿のツボとして有名で実践者も多い。

モクサアフリカという2008年にイギリスで生まれた団体がある。かつて存命男性のうち日本最高齢だった医師で104歳まで診療を続け、灸博士といわれ自ら足三里に灸をすえて健康長寿を実践された原志免太郎先生の話は有名だが、それをヒントとしてアフリカで足三里に灸をすえることで免疫力を高め肺結核への治療を行い成果をあげているとう。発展途上国では栄養不足で医療が充分ではないため、薬があっても免疫力が落ちているため効果があげにくい現状の時に、この灸が効力を発揮しているというニュースが取り上げられている。

少しひもとくと、足三里の灸は胃気(脾)を強めることで肺をまもる。すなわち五行説の相生論である。

まさに今世界各国で発症している新型コロナウイルスに対抗できるのはこの鍼灸治療であろう。

日本中の鍼灸師はウイルスに絶対かからないというニュースが流れるようになれば鍼灸業界の活性化になる。そのために鍼灸師は常に免疫力を高め、治療にあたり、病気にならないよう身体の予防ケアを心掛けておく必要がある。ちなみに私はこの40年間一度も寝込んだことがない。まさに鍼灸のおかげと感謝して日々の治療に専念している。

P.20に続く

令和元年度 地域社会奉仕事業報告

報告者：(公社)岡山県鍼灸師会 総務部長 西谷 典人

岡山1	責任者 才野 優一 実施年月日 令和元年6月9日 場 所 旭川荘 竜ノ口寮 岡山市北区祇園 施術受療者数 38名 動員施術者数 7名	倉敷2	責任者 高原 博子 実施年月日 令和元年9月22日 場 所 みどり荘内・菜の花 倉敷市水島北幸町 施術受療者数 56名 動員施術者数 9名
岡山2	責任者 才野 優一 実施年月日 令和元年6月23日 場 所 報恩積善会 岡山市北区津島笹が瀬 施術受療者数 8名 動員施術者数 5名	備北	責任者 柳生 良雄 実施年月日 令和元年5月10日 場 所 中山八幡神社社務所 新見市哲多町 施術受療者数 14名 動員施術者数 2名
倉敷1	責任者 高原 博子 実施年月日 令和元年8月25日 場 所 特別養護老人ホーム 寿光園 浅口市金光町下竹 施術受療者数 20名 動員施術者数 5名	備西	責任者 藤井 寛之 実施年月日 令和元年9月12日 場 所 偕楽園 井原市上出部町 施術受療者数 16名 動員施術者数 8名
		美作	責任者 木多 勇企 実施年月日 令和元年10月14日 場 所 津山陸上競技場 事業名 第48回つやま市民スポーツ祭 施術受療者数 28名 動員施術者数 2名

第5回 おかやまマラソン2019 ケアステーション 運営報告



報告者：(公社)岡山県鍼灸師会 副会長 松浦 浩市

第5回を迎えるおかやまマラソン記念大会は令和元年11月10日(日)8時45分、晴れの国おかやまにふさわしい晴天の下、16320名が一斉におかやま路に飛び出しました。主催者発表によると、沿道の応援は16万名を超えていたようです。

ケアステーションは、早朝6時45分より開始され16時頃まで運営されました。おかやまマラソンは、国内最大級のランニング専門サイトの2018年大会ランキングで、参加者7000名以上の大規模大会を対象とした部門で1位を獲得したようです。大会関係者の米澤局長から「この大会が人気ナンバーワンになった立役者の一つはこのケアステーションです。今年も是非頑張ってください」と、激励の言葉をいただきました。

京都と鳥取から応援に来ていただいた先生を含め(公社)岡山県鍼灸師会と(公社)岡山県柔道整復師会のスタッフは早朝6時に集合しミーティングを行いました。その直後から出場者の行列ができたため、開始予定時刻より15分早い6時45分に受け入れを開始しました。テーピング、ストレッチ、マッサージ、鍼とあらゆる要望があり、今年から設置された更衣スペースも大いに活用されました。8時45分のスタートに間に合うように選手を送り出し、第2回目のスタッフミーティングを行いました。今回は各テントに人員を正確に配備し、テントリーダーを決め、問題がある場合テントリーダーへの報告や相談が行いやすい環境整備を行い、万が一の事故発生時にも速やかに対応できるようにしました。またマッサージ師のみの資格を有したスタッフも活躍できるようボランティア、テントリーダーが配慮し、結果として大きな問題はなく十分活躍ができました。

救護対応に関しては、昨年引き続きAED救護班のドクターに講師をお願いし、11月3日に事前の救護ミーティングを行い、十分にコミュニケーションをとることができました。マラソン当日は9時30分よりゴールAED班とのミーティングを行い、万全の態勢を整え望んだところ、ミーティング終了時からファンラン(5,6km)出場者の中で体調不良が始め、早々に忙しくなりました。今回の救護は(公社)岡山県柔道整復師会メンバーを中心に運営するということが開始したが、要救護者が多数であったため、石部春子先生、榎清人先生、吉田高行先生、高木謙輔先生の4名は常に救護者の対応に奮闘していました。今年の急患の状況は、気温が20度くらいと比較的良好な条件にもかかわらず低体温症、低ナトリウム血症、脱水症、低血糖の出場者がいたようです。救護ドクターもケアステーションのテントを訪れ、鍼施術なども興味深げに見学され、救護連携もよくできていたよう見受けられました。今年から電源コンセントを設置していただき、低体温の方には温かいペットボトルを準備し、体中を温める処置が実施可能となりました。

スタート前には303名の出場者がケアを受けた。スタート後、予想では10時ごろから利用者が増えると準備していたが、実際には9時30分ごろからすでに多くの出場者がケアステーションを訪れ、少ないスタッフで対応せざるを得なかったのは反省点です。

受付テントでは、一度に受付できる人数を10名程度とし、そこから待合椅子にて順番を待っていただき、5名ずつ中待合に移動させ、そこから空いたベッドに誘導し、ケアスタッフには10分以内で施術を終了させ、出口にてアンケート記入を促すよう伝達しました。時折施術中に体調不良を訴える出場者もいましたが、テントリーダーの確かな判断のもと、その場で安静にしてもらったり、救護スペースに移動して対応したりスムーズな運営ができました。一部の救護者は、はじめ救護スペースで対処し、その後ジップアリーナの救護所に搬送した事例もありましたが、大きな問題にはならず安堵しました。

昼を過ぎると、天候も良かったためテントの中は、たくさんの施術者と出場者から発せられる熱気がこもり非常に暑くなったため、急遽テントの裾を開けて対応しましたが、施術するスタッフの疲労ははかり知れなかったと思います。ケアステーションの運営に協力いただいたスタッフの皆さま、本当にお疲れ様でした。

利用者数：スタート前 303名 スタート後 956名 救護 33名 計1292名
施術者：鍼灸師会43名、柔道整復師会22名、計65名 学生44名 総数109名



<施術風景>

【ご参加いただいた鍼灸師の先生方】

松浦浩市 西谷典人 内田成洋 赤澤成仁 近藤洋介 三村堅二 高橋裕介 中嶋健治 西川徳彦 小野由実子
木多勇企 柳生良雄 小川大地 兼森史峻 藤井竜一 倉林譲 安藤晶美 白井里実 小原陸夫 東原広一郎
福原隆行 大島修 北村圭司 三浦大貴 井元利明 井田奈美枝 芦田梨恵 徳山あゆみ 山口大輔 石部春子
榎清人 吉田高行 高木謙輔 吉田和彦 落吉生 森近雪雄 能勢金市 木下勝政(手技療法)
岡百合子(鳥取県師会) 西川徳彦(鳥取県師会) 中川萌海(朝日医療大学校) 吉田直樹(京都県師会)

2019年、年末、柔道整復師会会長と鍼灸師会会長をはじめ代表者は今大会の反省と第5回のケアステーションについて課題を出し合いました。今回はビブス、看板の設置について問題となりました。実行委員会からビブスに関しては柔整師会、鍼灸師会、治療院名を提示するのはOK、テント表看板については施術所名などの掲示は禁止との判断がなされ、各会の名称掲示のみにすることとなりました。またゴール救護班との事前打ち合わせに参加するよう要請があり打ち合わせおよびスキルアップ講習会を行うことが決定しました。

2019年 井原市「市民スポーツの日」 鍼灸マッサージ体験ブース開設報告

報告者：(公社)岡山県鍼灸師会 財務部長 馬場 みずほ

参加施術者

馬場みずほ、藤井寛之、松本真定、三村堅二、多賀勇輝

体験者

37名 (はり21名、はりきゅう1名、きゅう14名、未記入1名)

(鍼灸治療 経験者：12名、未経験者24名)



前回同様、体育館フロア入口付近の観覧席へ鍼灸体験ブースを出展しました。今回もブースを見て体験される方が多かったです。今回からはお灸のみの場合は椅子に座った状態で行うことにしました。そのためかお灸体験の方が増えました。

施術前のアンケートでは、痛そう・熱そうという意見がありましたが、受付の際の会話では、例年よりも鍼灸に興味のある方が多かったように思います。施術後のアンケート(施術の感想について)満足30名、やや満足5名、普通1名と良い評価がいただけました。また、短時間ながら効果を実感、そんなに痛くないことが分かった、気持ちよかった等のご意見もいただきました。鍼灸治療が未経験の方にはとても良い機会になっているように感じます。

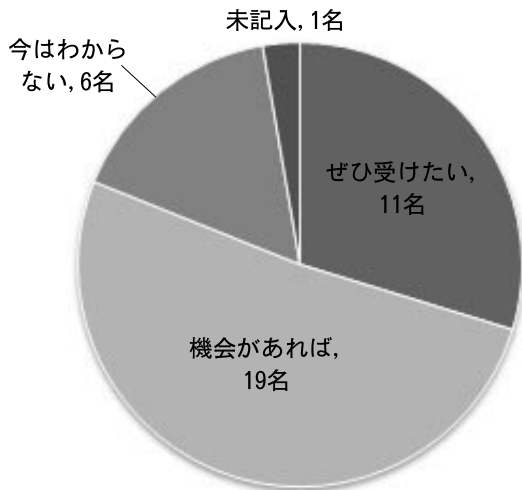
地域密着型のイベントですので井原市とその近隣地域の会員の方には施術者として参加していただきたいと思っていますので、次回もご協力をよろしくお願いいたします。



<参加スタッフ集合写真>



今後、鍼灸治療を受けたいか？



<施術風景>

令和元年度 各部の事業報告 ー後期ー

(公社)岡山県鍼灸師会令和元年度3・4回学術講習会開催報告

報告者：(公社)岡山県鍼灸師会 学術部長 山口 大輔

■第2回学術講習会

開催日時：令和元年9月29日(日) 13:00~16:45

場 所：朝日医療大学校 308講堂 岡山市北区奉還町2-7-1 TEL (086)255-2000

日 程：12:30~13:00 受付

13:00~16:45 「マラソンランナーのスポーツ傷害」~マッサージ対応~

講師：鍼灸マッサージ師・日本体育協会公認アスレチックトレーナー

朝日山治療室 院長 朝日山 一男 先生

参加者：会員：22名 一般：1名 学生：8名 合計31名



第2回目の講師は、朝日山一男先生でした。朝日山先生は鍼灸マッサージ師で日本体育協会公認アスレチックトレーナーでもあります。国体、国際大会、地域大会のトレーナー活動に数多く携わり、現在まで若手鍼灸マッサージ師を指導しトレーナーの育成に従事してこられました。今回の学術講習会は、岡山マラソンケアステーション運営に向けた事前セミナーの一つとし、先生が長年培われた知識と技術をご教授いただこうと企画しました。

ご講演では、実際の国際大会や国内大会での活動や災害現場での活動の紹介から始まり、災害ボランティア活動に至った経緯などを話されました。その後、経絡テスト(M-Test)を用いた運動器の評価と経絡ストレッチによる改善、クラシックマッサージ手技など実技と体験を交えてご講演いただきました。ケアステーションだけでなく日常診療に役立つ内容で、充実した講習会でした。



<朝日山先生実技風景>

2019おかやまマラソンケアステーション事前セミナー

開催日時：令和元年10月20日(日) 9:45~16:45

場 所：朝日医療大学校 308講堂 他 岡山市北区奉還町2-7-1 TEL (086)255-2000

日 程：9:15~9:45 受付

9:45~10:30 「脱水症と熱中症予防に関して」ー暑熱環境における安全対策ー

講師：(公社)岡山県鍼灸師会理事・朝日医療大学校 副学校長 山口 大輔 先生

10:30~12:00 「女性長距離選手のスポーツ傷害」

講師：岡山大学教育学部講師・天満屋陸上部スポーツドクター 津島 愛子 先生

12:00~13:00 休憩

13:00~16:45 「スポーツ鍼トレーナーとして必要な知識と技術」ーテーピング実技講習ー

講師：(公社)岡山県鍼灸師会理事・朝日医療大学校 副学校長 山口 大輔 先生

参加者：会員：9名 学生：8名 合計16名

今年度初めての試みとして、おかやまマラソンに対応したケアステーション事前セミナーを開催しました。内容は、マラソン競技で遭遇しやすい熱中症に関する最近の安全対策の考え方と発生時の対処法、スポーツドクターによる女性長距離アスリートに多い疲労骨折に関する医学的知識、そして、長距離選手に起こりやすいスポーツ傷害に対するテーピング実技講習を行いました。山口理事による暑熱環境における安全対策では、熱中症に関する正しい知識と適切な対処法などが講演されました。熱中症は正しい対処がなされれば命を失うことはないと言われており、どうすれば命を守れるのか、現在のケアステーションのように装備器材に限界がある運営の中で最善を尽くす方策の話がありました。天満屋陸上部をサポートしているスポーツドクターの津島愛子先生のご講演では、女性アスリートの疲労骨折に関するリスクを分かりやすく講義いただき、診断から治療、競技復帰まで系統だっご講演いただきました。競技復帰に対する判断は非常に難しく、どのタイミングでどのくらいの運動負荷をかけて良いものか現場ではよく困る案件だと思うが、津島愛子先生は判断基準も含め分かりやすく解説してくださいました。

午後は、足底筋膜炎やアキレス腱炎など市民マラソンランナーに多いと思われる症状に対するテーピングの実技講習が行われました。基本的に伸縮テープを用いたテーピングで、巻く際の注意点やコツなど説明しながら、参加者同士で練習を繰り返し行いました。テーピングは練習を何回もしなければうまく巻くことができないため、参加者は、同じテーピングを繰り返し繰り返し練習し、終わりの方では現場で使える技術にまで上達した参加者が多数いました。

■第3回学術講習会

開催日時：令和元年12月8日(日) 13:00~16:45

場 所：朝日医療大学 308講堂 〒700-0026 岡山市北区奉還町2-7-1 TEL (086)255-2000

日 程：12:30~13:00 受付

13:00~16:45 「超高齢社会におけるサルコペニアとフレイル」～抗加齢医療としての鍼灸治療の可能性～

講師：明治国際医療大学 特任教授 江川 雅人 先生

参加者：会員：22名 一般1名 学生：9名 合計32名

第3回目の講師は、明治国際医療大学の江川雅人特任教授に、最近特によく耳にするようになったサルコペニアとフレイルに関しご講演いただきました。超高齢社会に向け正しい理解のもと、対策や治療を行っていく必要性が今後増えてくる事柄です。ご講演ではフレイルの定義から始まり、フレイルサイクルを断ち切るための要点、フレイルの判定、疫学情報など分かり易くご教授いただきました。また、フレイル因子である嚥下障害、筋力低下、歩行機能低下、バランス能力低下に対する鍼灸治療後の変化のデータをご呈示いただきながらその可能性を話されました。その後、フレイルの評価方法やコグニサイズの実施方法などを実践的にお示しいただきました。最後の質問タイムでは、今回のご講演とは関係ありませんが、江川雅人特任教授が専門としているアトピー性皮膚炎に関する質問が出て、最近分かってきた知見など非常に貴重な話を聞くことができ、貴重な講習会となりました。



<津島先生講演風景>



<江川先生講演風景>

市民公開講座・女性の力になるセミナー

開催日時：令和2年1月19日(日) 10:00~16:20

場 所：朝日医療大学 308講堂 〒700-0026 岡山市北区奉還町2-7-1 TEL (086)255-2000

日 程：9:30~10:00 市民公開講座 受付

10:00~12:00 市民公開講座「肩こりよさようなら」～肩こりの基礎知識と解消法～

鍼メディカルうちだ 院長・(公社)岡山県鍼灸師会 会長 内田輝和 先生

朝日医療大学 副学校長・(公社)岡山県鍼灸師会 理事 山口大輔 先生

12:00~13:00 昼休憩(12:30~セミナー受付)

《女性の力になるセミナー》

13:00~14:30 「正しいスキンケアと小顔マッサージ」

めぐみ治療院 院長 芦田梨恵 先生

14:40~15:20 「お灸教室やセルフケア教室の活動から得られること」

美鈴セラピア鍼灸 院長・(公社)岡山県鍼灸師会 監事 石部春子 先生

15:20~16:20 「リンパ浮腫治療の実際」～私の経験から～

はりっこ・きゅう 院長・(公社)岡山県鍼灸師会 副会長 市村由美子 先生

参加者：市民公開講座：28名 女性の力になるセミナー 会員：18名 一般：1名 学生：10名 合計29名



<内田会長実技風景>



<市村先生実技風景>

今回、鍼灸の普及活動の一環として市民公開講座を開催しました。メインテーマは「肩こりよさようなら」とし、内容は肩こりに関する基礎知識とワンポイントツボレッスンを山口大輔理事が講演し、その後、内田輝和会長による筋膜体操の参加体験型実技を行いました。筋膜はがし体操は直後効果も体感でき、大変参考になるものでした。参加された市民の皆さんも喜ばれていました。

午後は、(公社)岡山県鍼灸師会女性部会の先生方による《女性の力になるセミナー》講演が行われました。芦田梨恵先生による「正しいスキンケアと小顔マッサージ」では、とてもデリケートな顔面の皮膚のコンディションを保つためのスキンケアの秘訣から、小顔マッサージの実演まで美顔鍼を行う上で非常にためになるご講演でした。当会監事の石部春子先生による「お灸教室やセルフケア教室の活動から得られること」では、健康志向の人が増えてきた現代において、お灸教室やセルフケア教室に関心のある人も増え、一般向けのセミナーを企画し開催すると、患者獲得だけでなく行政や他の団体と繋がるきっかけとなり、活動範囲がより広がっていき、結果的には治療院経営により効果を与えていると話されました。当会副会長の市村由美子先生による「リンパ浮腫治療の実際」～私の経験から～では、自身のリンパ浮腫を患っている経験をもとに分かりやすくリンパ浮腫に関する知識の教授がありました。リンパ浮腫治療で用いられるバンテージの巻き方の説明および実演を行い、適正に巻けるようになるにはトレーニングが必要で、体得する苦労話など実体験をもとに講演されました。非常に説得力のある言葉で、初めて知る事柄も多く、非常に有意義な講演でした。



<芦田先生実技風景>



<石部先生講演風景>



G20岡山保健大臣会合開催記念サイドイベント 「つづけるわたしのケンコー宣言」出展報告



報告者：(公社)岡山県鍼灸師会 介護福祉部長 吉田 和彦

日時：令和元年10月19日(土)・20日(日) 場所：イオンモール岡山 1階未来スクエア

岡山県で開催されたG20岡山保健大臣会合開催記念サイドイベント「つづけるわたしのケンコー宣言」への出展協力要請があり、(公社)岡山県鍼灸師会でブース出展を致しました。イベントでは健康相談と鍼治療体験を行い、2日間で約200名の方にブースを利用頂きました。(公社)岡山県鍼灸師会独自でのイベント開催の場合、来場される方のほとんどが鍼灸ユーザーというのが通例だと思いますが、今回のイベントでは、多数の出展がある中でのブースであり、事業の目的が市民・県民の健康に対する意識の向上であること。また、岡山駅周辺で最大の商業施設であるイオンモール岡山での開催であることもあり、来場者で大盛況となり、多くのブース利用者に初めての鍼灸を体験して頂くことが出来ました。初めて鍼治療を体験された方は、鍼の痛みを感じないことと、鍼治療の効果に感動される方がほとんどで、体験後に、どこで鍼治療を受けられるかと言った問い合わせを多く頂きました。当会のブースは通路をふさぐほどの列ができるような状態が続き、他の出展者の方の中にも、出展の合間に利用される方がいました。

また、イベント中、ステージでのPRタイムを頂き、昨年の西日本豪雨災害でのボランティア活動や、おかやまマラソンでのケア活動、スキントッチイベントなどの紹介を行うことができ、大変有意義な活動となりました。



<ステージでの様子>



<健康相談の様子>



朝日医療大学校 朝日祭 鍼灸体験ブース利用者の感想まとめ

報告者：(公社)岡山県鍼灸師会 普及部長 高木 謙輔

今年度も朝日医療大学校の学園祭「朝日祭」に(公社)岡山県鍼灸師会は参加し、ブースを出展しました。はり・灸の体験はもちろん、健康相談も行いました。我々のブースを訪れ体験くださった方々の感想をまとめましたので、紹介いたします。

開催日時：令和元年10月27日 10:00~16:00	来場者数：113名		
場所：朝日医療大学校 2F	○男性37名		○女性78名
参加スタッフ：10名	10・20代 21名		10・20代 43名
来場者数：113名	30・40代 9名		30・40代 28名
	50・60・70代 7名		50・60代以上 7名

感想

- ・柔整とは違ったアプローチでとても興味がわきました
- ・痛みの原因がわかったのでよかった
- ・きちんと院でやってもらいたくなった
- ・想像以上に痛みがなくてびっくりした
- ・筋膜リリースがすごかった
- ・刺さる時だけチクとしたけど痛くなかった
- ・子どもの気分が乗っているときに再チャレンジしたい。家で試してみます
- ・鍼に興味がわきました
- ・コリが一気に楽になりました。痛みも感じることなく不安はありませんでした
- ・今後の処置方法について参考になりました。
- ・顔の血流が良くなったと実感できた
- ・お姉さんが優しくかった。自分もあんなに患者さんとコミュニケーションをとれるようにしたいと思った
- ・はじめは怖かったけど優しい人で素早くよかった
- ・ちょっとだけ痛かったが楽しかったです
- ・体験してみないとわからないこともあるので体験できてよかった
- ・普段はお金もかかるし敷居の高い鍼灸に手軽に関わる機会が持ててよかったです
- ・思ったより痛くなかったが、手は少し痛かった
- ・痛みが無いので効果がわかるまで美容鍼にかよってみたい
- ・首が痛くて回らなかったのですが、びっくり。楽になった
- ・無料というのが申し訳ないくらいです
- ・美容の方だったので即効性は「？」でしたが何となくハリが出たようなすっきりしたような気がします
- ・美容で鍼が出来るとは初めてでした
- ・どこで出来るかなど宣伝があればと思いました



「思っていたより痛くなかった」、「イメージと違っていた」との声が多く感想の中にあり、鍼灸に興味を持っていただけで感じたように感じました。「この治療はどこに行けば受けられますか」と問い合わせもありましたので、先生方の施術や対応が非常に良かったのだと思います。今後はもっと健康相談や治療院紹介ができるよう工夫をしていきたいと思います。また、学生さんが臨機応変に受付対応してくれたので、大変やりやすかったです。



<準備風景>



<施術風景>

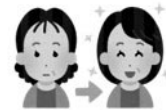


<健康相談風景>

アンチエイジングフェア in Okayama 2019 報告

報告者：(公社)岡山県鍼灸師会 副会長 松浦 浩市

会場：イオンモール岡山5階 おかやま未来ホール・ホワイトエ
日時：令和元年11月16日(土)・17日(日)
主催：OHK岡山放送・特定非営利活動法人日本抗加齢協会



第1回目このイベント、「大阪では鍼灸ブースを出展して大盛況だった、是非岡山でも出展を」との推薦をいただき、新しい取り組みとして出展料を負担しての出展とPR舞台企画を決意。

この度は「アンチエイジング」にちなんで、新風を巻き起こそうと、若い会員を主に企画・運営をしてもらいました。高木謙輔普及部長を中心に白井里実先生、安藤晶美先生、竹井理沙先生、秋友彩里先生が必死で取り組んでくれました。

内田輝和会長の「見える化」を意識、サーモグラフィーを使い鍼の即効性を見てもらうこと。良導絡自律神経測定を行い数値化したデータをもとに体調を測定し説明すること。今までのようにベッドに横になるのではなくこの度は対面形式で来客と向き合い鍼について、健康について、東洋医学について知ってもらおうということで会話、触れ合いを基本に進めてまいりました。活動中はBGMではなく映像で鍼灸を伝えるため、鍼灸プロモーションビデオを作成し常時スクリーンに映し出しました。

16日10時にオープンとともにお客様がなだれ込むかと思いましたが、残念ながら、出足はあまり良くありませんでしたが、しかし、おかげで一人一人丁寧にしっかりと耳を傾けることができ、相談に応じ1穴、2穴に絞り込み、何とか納得して帰ってもらおうと、参加していただいた先生方の表情も真剣そのもの、いつものイベントのように10分以内で人数をこなすのではなく、マンツーマンで向き合い、今までにない非常にクオリティーの高い空間に感じられました。私も実際に対応しましたが「10年前から『めまい』で困っています。いろんな病院にも行きましたが一向に辛さは軽減しませんでした。このまま一生こんな状態かと不安です」と訴えるご婦人の表情は真剣です。私は東洋医学的な考え方や鍼灸のお話をさせて頂いたところ、表情はとても明るくなり良導絡自律神経測定をしていただき、スタッフから「ストッキングを履かれているので手だけの測定にしますね」というと「ストッキングを脱いでくれるので手と足両方計ってください」とトイレまでストッキングを脱ぎに行かれ再度測定をされました。そのうちサーモグラフィーで鍼の反応を感じて頂いたところ「希望が持てました」と、とても喜んでいただきました。私が「掲示してある鍼灸院で自宅に近い鍼灸院に行ってくださいね」とお伝えすると早速スマートフォンで掲示板を撮っておられました。

2日間で150人足らずの来客でしたが今回の取り組みは大変価値あるものだったと確信しています。今までの鍼灸体験は、なんとなく鍼を受けて頂くだけにとどまっていたように思いましたが、この度は来場された方と正面から向き合い受ける側も提供する側も真剣でおかつ深い関係が得られたように見えました。

OHK関係者から、「現代社会に改めて鍼灸師の必要性を感じました。このように必要とされる職業なのになぜ今までメジャーになってきていないのか、今までPRの仕方を間違っていたんじゃないですか」との言葉にはハッとさせられました。【私たちは今まで本当に困っている人たちのことを考えてきたのだろうか？私たちはご飯を食べていくことだけを考えてきたのではないか？少しでも日銭(ひげに)を稼ごう、一日でも一時間でも多く患者さんを診る時間を作っておこう、一日でも休むと収入が減る、損をする。などと考えてきたのではないか。それは正しかったか。】この度はこんなことを考えさせられました。

最終反省会において皆さんの反省の言葉の中に「改めて鍼灸師の必要性を感じました」という言葉がありました。これは私も感じたことですが、まさに本イベントにお越しいただいた方の相談および問題解決は鍼灸師にしかできないことだったと思います。

令和元年11月16日(土)

吉田高行 松浦浩市 内田輝和 石部春子 才野優一
倉林謙 箕口けい子 入江歩美 秋友彩里 井田奈美枝
白井里実 山口大輔 中原眞行 竹井理沙

学生 倉敷芸術科学大学
河野実花子 藤井 愛 平原莉穂(2年)
古澤音羽(4年) 山本愛華(卒業生)
四国医療専門学校 檜村克佳(1年)

11月17日(日)

赤澤成仁 山口大輔 松浦浩市 高木謙輔 入江歩美
内田輝和 東原広一郎 吉田和彦 小野由美子 西谷典人
箕口けい子 安藤晶美 中原眞行 中原大二朗 白井里実
竹井理沙

学生 倉敷芸術科学大学
河野実花子 藤井 愛 平原莉穂(2年)
古澤音羽(4年) 山本愛華(卒業生)



<集合写真>



<ステージにて>



<施術風景>

わくわく子どもまつり in 岡山ドーム報告



報告者：(公社)岡山県鍼灸師会 青年部長 赤澤 成仁

11月3日(日)10時から15時、わくわく子どもまつりin岡山ドームのブースにて親子スキンタッチ教室を行いました。

スタッフは岡山県、徳島県、鳥取県の鍼灸師15名と朝日医療大学校・

四国医療専門学校(四国)の学生15名の計30名でした。

5班に分け、呼び込み、受付、親子へのスキンタッチ指導、バルーンアートプレゼントを行いました。開場前に堀本先生にスキンタッチ講習をしていただきました。

お昼過ぎの来場者が落ち着いた頃に前年と同じく徳島の堀本先生に小児鍼の講習会をしていただきました。

ウサギの着ぐるみは、子どもたちにとっても人気で、着替えてからブースに移動する際に子どもたちが集まってきてたどり着くまで時間がかかるほどでした。バルーンアートも子どもたちに人気でした。

15時、イベント終了。107組、約220名の親子が来場されました。受けた相談は、疳の虫10件、夜泣き1件、夜尿2件、アトピーや喘息などアレルギー疾患3件、鼻水8件、中耳炎1件、便秘5件、寝ぐずり4件、乾燥肌2件、その他16件といったような内容でした。

今年も昨年と同じく午前中に来場者が多く来られました。

班分けなど当日に急遽変更もありましたが、初参加の先生方、学生さんも皆様役割を理解してくださり運営できたと思います。風船は割れてしまうこともあるので想定より多めに用意しておいたほうが良いと感じました。

今回もたくさんの親子と触れ合うことができ、とても勉強になりました。スキンタッチを少しでも多くの方に伝えることで親子の触れ合う機会が増えたり、もっと鍼灸の良さを知るのに良いきっかけになると感じました。



<受付の様子>



<スキンタッチの様子>



<大人気のうさぎさん>

認知症サポーター養成講座キャラバン・メイト フォローアップ研修参加報告

報告者：(公社)岡山県鍼灸師会 介護福祉部長 吉田 和彦

開催日：令和2年2月4日(火)13:30~16:30

開催場所：地域ケア総合推進センター1階多目的ホール(岡山市北区北長瀬表町)

超高齢社会の中で、国の指針として認知症施策が重要な課題となっています。上記日時会場において岡山市では、認知症サポーター養成講座の講師役となるキャラバン・メイトの活動促進を図るため、認知症サポーターキャラバン・メイトフォローアップ研修会を開催しました。キャラバン・メイトを取得しながら、活動の少ない、又は活動をされていない方を対象に呼びかけ、約25名のキャラバン・メイトが受講されました。私はパネラーとして、他3名のキャラバン・メイトとともにディスカッションを行いました。主に介護福祉士、薬剤師、看護師の受講者が多く、受講者から多くの質問を頂きました。

研修後、多くの方が開催に興味を示し、受講された数名の方と共同開催の約束をしました。

キャラバン・メイトの取得は鍼灸師であれば可能です。地域貢献にプラスαで他職種との仲間づくりに、是非、興味のある方はキャラバン・メイトを取得して下さい。現在(公社)岡山県鍼灸師会には3名のサポーター・キャラバンが在籍し活動されています。

キャラバン・メイト養成研修は多くの市町村で毎年行われています。キャラバン・メイトとしての活動に興味のある方は、介護福祉部の吉田和彦までご連絡ください。各市町村での開催日の確認を致します。

吉田和彦 090-7225-8547

新型コロナウイルス感染症対策は万全ですか？

治療院の感染症対策について



感染症対策の基本「持ち込ませない」を徹底する

治療院の感染症対策で重要なのは「治療院内で感染を拡げない」という基本姿勢です。特に、来院者が感染していた場合を想定し、院内にウイルスを持ち込ませないよう対策をしてください。まず入り口付近に手指消毒用のアルコールスプレーを用意しましょう。また使い捨てマスクを準備しておきます。来院された方に、手指の消毒とマスクの着用をお願いします。

院内での感染予防に着目すると、感染者が飛沫を拡散しないようにマスクを着用する事が感染拡大の予防には効果的と言われています。患者さんにマスクの着用を励行する事で、来院者間での感染拡大の予防や、院内消毒の効率化が期待できます。

次に検温をお願いします。有熱の場合は丁寧に施術をお断りすることもやぶさかではありません。

体温計は非接触型がベストでしょうが、現在入手困難、あるいは市場価格が高騰しているようです。一般的な体温計でも構いませんので用意しましょう。合わせて体温計を消毒するためのアルコール綿花を準備しておきましょう。これらの対策は来院者が院内にウイルスを持ち込まないようにするためですが、ご存知のようにアルコールでは消毒できないウイルスもあります。しかし、現実には老人介護施設等で実施されている感染症対策と同等の対応が見て取れれば、来院者の安心感は満たされると考えても良いと思います。感染拡大の恐れがある設備を使用禁止にする。

施術者の目が届きにくい待合室やトイレなどは、予め感染を起しにくくするための工夫をしましょう。

スペースに余裕があれば、普段より待合椅子同士の間隔を広くとったり、予約時間を調整して待合室に人が密集する事を少なくしたりしましょう。また、雑誌やパンフレット、リモコンなど不特定多数が手にする可能性がある備品はできるだけ片付けておきましょう。

衛生観念が未熟な子供は容易に感染します。子供連れの来院を制限したり、キッズスペースなどは思い切って使用禁止にしたりする等の措置を講じてください。トイレはパーソナルスペースのため感染対策は自己責任になってしまいますが、共用タオルをペーパータオルに変えたり、除菌グッズや手指消毒の設置をしたりするなどの工夫をしましょう。

おかえりの前に手洗いをすすめる

施術が終わりお会計が済んだら、お帰りになる前に手洗いをすすめます。来院者が、治療院に入る時、そして治療院を出るときに感染予防行為をしたと認識してもらうことで「あれだけ感染予防をしたのだから大丈夫」というイメージを持っていただけるようにします。施術は「濃厚接触」であることを自覚する。

対面で接した時の「距離の近さ」と「時間の長さ」で濃厚接触かどうか判断されますが、施術は概ね濃厚接触と判断されると思われます。この度の新型コロナウイルスに関しては完全な感染予防は不可能と言ってもいいと思います。患者さん、施術者のどちらかが感染者だった場合、高確率で感染を起こすという自覚のもとに仕事をする覚悟が必要です。最後に、言わずもがなですが、施術者が体調不良になった場合は、臨時休業や業務自粛など、自身がスプレッダーにならないようすみやかに検討してください。

この記事が少しでもみなさんのお役に立てればと思います。

(参考リンク)

【岡山県ホームページ】

- 新型コロナウイルス感染症について

<https://www.pref.okayama.jp/page/645925.html>

【厚生労働省ホームページ】

- 新型コロナウイルスに関連した感染症に関するQ & A

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/dengue_fever_qa_00001.html

【日本医師会ホームページ】

- 新型コロナウイルス感染症

http://www.med.or.jp/doctor/kansen/novel_corona/009082.html

新型コロナウイルス
岡山県電話相談窓口
086-226-7877
午前9時～午後9時
(土・日・祝は午後5時まで)



(公社)日本鍼灸師会よりメールアドレス登録のお願い

(公社)日本鍼灸師会法人管理委員会・研修委員会から、ご協力のお願いをさせていただきます。日頃から当会の運営に当たりましては、ご理解ご協力を賜り感謝申し上げます。

今般、法人管理委員会では、当会の活動状況或いは鍼灸に関する情報等を出来るだけ早く会員の先生方にお知らせするように努めていきたと考えております。今後、eラーニング研修のご案内と導入或いは災害時への対応、広報活動のペーパーレス化、日鍼会の活動を即時的に会員各位に連絡できるようにしていくために、メールアドレス登録のお願いとGoogleフォームによる回収を行っております。既に都道府県師会で登録済みの方、或いはメルマガ登録されている方でも、上記の件につき、メールアドレスの使用承諾と相互通信のため、ご登録ください。なお、メール送信は、日鍼会の事業に関することのみ発信いたしますので、ご了承願います。

フォームへの記載事項：メールアドレス、名前、所属師会（都道府県名）、電話番号、アンケート Googleフォーム <http://bit.do/feybW> 以下、貴会の個人情報方針に基づき、このフォームに登録したメールアドレスおよび個人情報の活用を許可する。【公益社団法人日本鍼灸師会 個人情報保護方針】公益社団法人日本鍼灸師会（以下、「本会」という）は、個人情報保護の重要性を深く認識し、以下の方針に基づき個人情報の保護に努めます。

- 1 個人情報の取得について本会は、適法かつ公正な手段によって、個人情報を取得致します。
- 2 個人情報の利用について 本会は、個人情報を、取得の際に示した利用目的の範囲内で、業務の遂行上必要な限りにおいて、これを利用します。
- 3 個人情報の第三者提供について本会は、法令に定める場合を除き、個人情報を、事前に本人の同意を得ることなく、第三者に提供することは致しません。
- 4 個人情報の管理について
 - (1) 本会は、個人情報を最新かつ正確に保ち、適切な安全措置を実施します。
 - (2) 本会は、個人情報の紛失、破壊、改ざん及び漏えいなどを防止するため、不正アクセス、コンピュータウイルス等に対する適正な情報セキュリティ対策を講じます。
 - (3) 本会は、個人情報を持ち出し、外部へ送信する等の行為により情報の漏えいを致しません。
- 5 個人情報の開示・訂正・利用停止・消去について本会は、本人から自己の個人情報について開示、訂正、利用停止、消去等の要求があった場合には、相当な期間内に必要な範囲内に対応致します。なお、本会の個人情報の取り扱いにつきましてご意見・ご質問等がございましたら、本会までご連絡下さいますようお願い申し上げます。
- 6 組織・体制本会は、個人情報保護管理者を任命し、個人情報に関して適用される法令その他の規範を遵守致します。

(公社)岡山県鍼灸師会のメーリングリストにご登録されていない先生はこの機会に(公社)日本鍼灸師会と一緒に登録をお願いします。



<日鍼会メールアドレス登録フォームQRコード>

(公社)岡山県鍼灸師会メーリングリスト登録方法

(公社)岡山県鍼灸師会が配信する「鍼灸おかやまメールマガジン」の無料購読をご希望の方はshinkyuu_okayama@yahoo.co.jpまで空メールを送信してください。

●eラーニング●



eラーニングとは簡単に言えば、インターネットを使った学習システムのことです。

講習等を全国どこにいても能率良く受講いただくため、また会員の個人の負担を軽くするために、会独自の計画を進めています。アドレスの収集と並行して行うことによって、会に入るメリットが強調されます。各位の積極的な参加をお願いします。

●広報部より●

広報部ではツールの開発、リニューアル（HPを含む）をしています。詳しくは次号（公社）日本鍼灸師会新報に載せる予定です。ご覧ください。

(公社)日本鍼灸師会 e ラーニングシステム：NELS(ネルス)

I. NELSの目的

1. 日鍼会会員の資質向上と国民に質の高い鍼灸治療を施すことにより、国民の健康回復・維持に寄与する。
2. 前項により鍼灸師の社会的価値を高める。
3. 日本鍼灸師会のブランドを向上させる。
4. 各県師会でバラバラに行っている講習を統一し、日鍼会会員は全員一定レベルの知識技術が持てるようになる。また、各県師会の負担を軽くする。
5. 研修のコンテンツは医学教育用ではなく、開業鍼灸師に必要な知識技術に特化した内容として概成のものにならない日鍼会ならではのものとして日鍼会の魅力を高める。

II. NELSの概要

1. NELSは臨床家として基礎的な知識技術を学ぶClinical Foundation System (CFS) と専門領域研修制度 (PDS) 及び生涯研修制度 (LES) の3つのコースを設ける。
 2. CFSは新入会員を対象とするStep 1 と、入会2年目以降を対象とするStep 2 の2段階とする (会員はCFSの受講無料、会員外は有料)。
 3. PDSは保険取扱、地域包括ケア、スポーツトレーナー、医療連携、災害鍼灸等のコースを用意し、CFS修了者のみが受講できることにする。
 4. LESはCFS修了者を対象に、開業鍼灸師として生涯にわたり必要な知識技術を日々研鑽するコースで、全日本鍼灸学会と連携できることにする。
- (PDS: Professional Discipline System) (LES: Lifelong Education System)

III. プロジェクト範囲

<フェーズ1 (Ph1)>

臨床基礎コースCFSのStep 1 について、対象を新入会員 (入会3年以内) に限定、learningBoxアプリを用いて、令和2年4月を目処に研修を開始する。

臨床基礎コースCFSのStep 2 は全会員を対象とし、同様に順次行う予定。

<フェーズ2 (PH2)>

専門領域研修コースPDS・生涯研修コースLESについて、令和2年度から令和3年度中旬までにコンテンツを完成させて、令和3年度以降の研修開始を予定。

IV. プロジェクト要件

- いつでもどこでもオンライン学習ができる
- 受講履歴の一元管理ができる
- 受講完了者には終了証を授与することで、一定の資格としてスキル認定する
- 受講料を徴収することができる (調整中)
- 受講者への情報発信がリアルタイムに行える (メッセージ・ボックスなど)
- IT全体最適化を考慮したシステム構成とする

1. NELS全体スケジュール ※見直し版

	~2019年9月	10月~ 2020年2月	3月					4月	5月以降~	
			1W	2W	3W	4W	5W			
マイルストーン	9/29(日)▲ 状況整理		3月上旬▲ learningBOX契約			3月下旬▲ セットアップ完了		4月上旬▲ NELS Ph1研修開始	5月以降▲ NELS Ph2研修開始	
作業	プロジェクト計画 Ph1		契約	セットアップ	運用テスト			NELS Ph1(CFS1) 研修開始		
	会員情報収集・コンテンツ作成			コンテンツ作成					NELS Ph2 導入	
	プロジェクト計画 Ph2							NELS Ph2(CFS2) 研修開始		

みごと 美事を贈る 2020年 高島屋のお中元

ご自宅からラクラクご注文!



WEBでも

高島屋オンラインストア

日本全国送料無料

24時間受付!

簡単にお申し込み!

高島屋お中元

検索

●開催中

→8月7日(金)午前10時

ご来店なら 岡山高島屋 8階 ばらのギフトセンター

早期割引 15%OFF<950点>・10%OFF<350点>

6月3日(水)→6月30日(火)

●会場にてお中元ギフトのお支払い金額が1回に税込10,000円以上のお客様 先着8,000名様にオリジナル折りたたみ保冷バッグをプレゼント。

ご来場予約でスムーズにお申し込み!

高島屋お中元予約

検索



〒700-8520 岡山市北区本町 6-40 TEL.(086)232-1111



科学で健康を考えるメディカルシステム

チュウオーの 灸を科学するシリーズ

もぐさ燃焼解析システム

MOXATH

今までになかった 教育/研究時の灸温度を客観的に数値で測定する。

- もぐさ燃焼時/温度測定部
米粒大のもぐさを的確に載せやすいターゲット付き測定部
- 最大5チャンネル測定可能
最大5個のもぐさ温度が測定可能。試験や臨床において連続的に使用することも可能
- 直感的な操作性
電源に接続し、この設定開始スイッチを押せば、1秒後に測定開始。複雑な操作が不要。
- 最高到達温度表示
各チャンネルの最高到達温度を表示。パソコンがなくても使用可能。

灸の有効熱量の計算:灸が皮膚に与える熱量を表示
測定結果は、PC上でグラフ化、比較、保存可能



モクス M X-5



温灸器

バンジノプロ BS-20

228AGBZX0011800

使わずに安全

鍼灸技術をいつでもどこでも何度でも



温度切替2段階タイプ 温度切替1段階タイプ

バンジノネオ バンジノ

228AGBZX00118A01 228AGBZX00118A02

熱鍼感覚の温灸器

一灸 IKKYU QL-19

228AGBZX00119000

火を使わない

煙を出さない 臭いが出ない



温度切替2段階タイプ

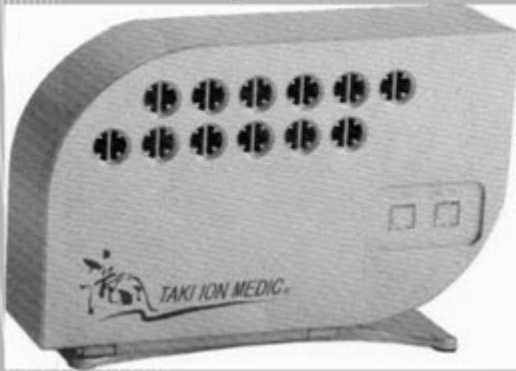
ハンディQ

228AGBZX00119A01

お灸感覚の温灸器

株式会社 チュウオー CHUO MEDICAL SYSTEM CO.,LTD.
 URL <http://www.chuoms.co.jp> E-mail mail@chuoms.co.jp
 本社 〒665-0874 兵庫県宝塚市中筋1-9-32 TEL.(0797)88-2121(代) FAX.(0797)88-1313

「1段上」の院内環境へ



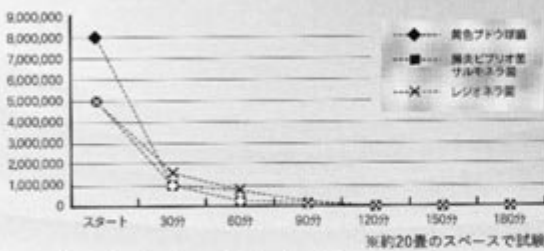
「滝風イオンメディック」はJIS（日本工業規格）による発生密度測定においてマイナスイオンの発生量と発生密度の最高ランクを表す『クラス6』認定を厚生労働省認可団体である日本機能性イオン協会により日本で初めて認定されました。

病原菌に強く、高い除菌作用が認められ快適な空間を患者様に提供する事が可能です。

「滝風イオンメディック」は除菌・浄化力が強力です！

たった2時間で除菌！

※株式会社日本微生物研究所にて試験（平成15年1月24日）



- ◎院菜感染率減少
 - ◎フィルター交換不要
 - ◎電気代/1ヶ月約90円
 - ◎最大80畳対応
 - ◎約1000倍^{※1}のイオン発生量
- ※1 他社製品比較

※実機でのデモ・機能説明対応します。
お気軽にお問い合わせください※

お問い合わせは 株式会社 メイコール 岡山市南区福富東1-7-37 TEL(086)262-6571

美容外科で使われる「マジックニードル」は先端の丸みと柔軟性・弾力性の高さが人気。その特性を鍼灸業界で応用すべく研究を重ねました！

NEW SARASA ディスポ鍼 単回使用



鍼尖の拡大写真

- “あえて”丸い鍼尖!!
鈍形状の鍼尖は従来の鍼と比較して内出血等のリスクを低くします。こだわりの丸みが、内出血や痛みを軽減するから安心・安全。
- 弾力性の高い鍼体!!
柔軟性・弾力性がある鍼は、刺した時に痛みが少ない、身体に馴染みやすく安心・安全な施術を実現。
- シリコン塗布で刺しやすい!
穿皮、刺入をスムーズに。

SARASAビューティーニードル



- ★鍼一本+鍼管一本
- ★カラープラスチック鍼柄
- ★美容鍼に特化

【サイズ表】

規格	鍼体径 (mm)
00#	0.12mm
0#	0.14mm
1#	0.16mm
2#	0.18mm
3#	0.20mm
4#	0.22mm
5#	0.24mm
6#	0.30mm

100本入

SARASAメディカルONE

【サイズ表】

規格	針径 (mm)	1寸 (25mm)	2寸 (50mm)	3寸 (75mm)	4寸 (100mm)
00#	0.12mm	●	●	●	●
0#	0.14mm	●	●	●	●
1#	0.16mm	●	●	●	●
2#	0.18mm	●	●	●	●
3#	0.20mm	●	●	●	●
4#	0.22mm	●	●	●	●
5#	0.24mm	●	●	●	●
6#	0.30mm	●	●	●	●

- ★人気のサイズで展開
- ★ワンタッチタイプ
- ★個別包装
- ★色で番手がわかる

100本入

SARASAメディカルニードル

【サイズ表】

規格	針径 (mm)	1寸 (25mm)	2寸 (50mm)	3寸 (75mm)	4寸 (100mm)
00#	0.12mm	●	●	●	●
0#	0.14mm	●	●	●	●
1#	0.16mm	●	●	●	●
2#	0.18mm	●	●	●	●
3#	0.20mm	●	●	●	●
4#	0.22mm	●	●	●	●
5#	0.24mm	●	●	●	●
6#	0.30mm	●	●	●	●

- ★カラー鍼管で番手がわかる

★4本1包装

- ★従来の細さの鍼管だから打ちやすい



240本入

ファロスディスポ鍼 医療機器認証番号 第221AGBZX00086000号

サンプルやカタログのご依頼は、お気軽にお問い合わせください。

<お問い合わせ>



株式会社 **ファロス**

TEL 0120-998-537

FAX 0120-998-597

〒590-0048 大阪府堺市堺区一条通20番15号 <http://www.pharos-jp.com>

健康な生活を応援します！

【商品紹介】

- ◇ スポーツ鍼管鍼・LDP-4 (神経調整鍼ER鍼のディスプレイ)
- ◇ 金粒・銀粒 (ノイロコルンキンリユール・ギンリユール)
- ◇ ディスポ鍼 (DP-4・DSP-4)
- ◇ ニガリ・珪素・ミミズカプセル等の健康食品

《切取ってカードケースに入れてご使用下さい》

TMP 大宝医科工業株式会社

〒731-0211 広島市安佐北区三入 1-25-9

TEL 082-818-2511

FAX 082-818-3513

E-mail info@enjoy.ne.jp

〔取扱品目〕

毫鍼 円皮鍼 皮内鍼 小児鍼 金粒・銀粒
 その他鍼灸柔整用品 健康食品
 医療機器等の研究開発
 医療賠償保険の普及業務

編集後記



新しいこと・難しいことへの挑戦

新しいことや難しことにチャレンジしたとき、脳内にドーパミンが分泌されて脳が活性化するそうです。前頭野がうまく働くと、仕事や勉強などさまざまなパフォーマンスにより影響を与えるとされています。患者さんの日々変化する身体と向き合うために、探求心を忘れず常に新しいことに挑戦してみてもいいでしょうか。

【脳が活性化する食べ物】

記憶力を強化するのは「レシチン」。「レシチン」は、特に大豆を使った食品に多く含まれています。大豆や豆腐は、まさに頭がよくなる食材。

原料のカカオ豆の成分に抗酸化で有名なポリフェノールや記憶力、思考力を高めると言われているテオブロミンなどが含有されています。

魚に含まれているDHA（ドコサヘキサエン酸）は脳神経の発達の維持に欠かせない栄養素です。

●マダイ

脳の神経伝達物質の合成を促し、活性化に影響するたんぱく質が豊富なマダイ。

「記憶、思考、集中力に影響するテオブロミン、脳の神経組織に多く存在して機能維持に必要な必須脂肪酸のDHAやEPAもふくまれています。

●ココア

ココアには脳を活性化して集中力を高めるテオブロミンが含まれています。そのため、自律神経を調節して リラックス効果が期待できます。

※新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い行事の自粛が相次いだため、会報誌の発送が遅れ大変ご迷惑をおかけいたしました。何卒ご理解ご了承の程よろしくお願ひ申し上げます。

発行：(公社)岡山県鍼灸師会

発行者：内田 輝和

編集長：内田 成洋

編集委員：市村由美子・白井 里実

事務局：〒700-0901 岡山市北区本町5-20 TEL/FAX 086-224-2721 HP <http://okayama.harikyuu.or.jp/>

岡山県鍼灸師会ゆるキャラ募集

(公社)岡山県鍼灸師会のゆるキャラを募集しています。
鍼灸師会の顔となって活動できることを願っています。
イベント等をさらに盛り上げてくれるキャラクターを募集中です。
採用された方には豪華景品があるかも…？

応募方法：ゆるキャラのイラスト、特徴、思いなどを書いた用紙を
下記の住所までお送りください。住所、氏名のご記入もお忘れなく！！

応募先：〒700-0901 岡山市北区本町5-20 高島屋東館3F
(公社)岡山県鍼灸師会事務局



<重要なお知らせ>
新型コロナウイルス感染症の影響で様々なイベントが中止となっています。
現在予定されているイベントも今後中止になる可能性があります。
その際にはメルマガ等でお知らせいたします。
～既に中止となっている活動～
令和2年4月12日(日) 岡山後楽園カヌー駅伝大会中止
令和2年4月19日(日) 津山加茂郷フルマラソン大会中止

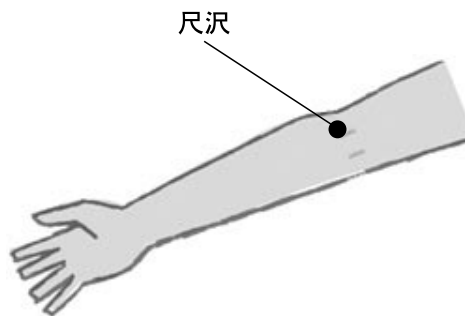
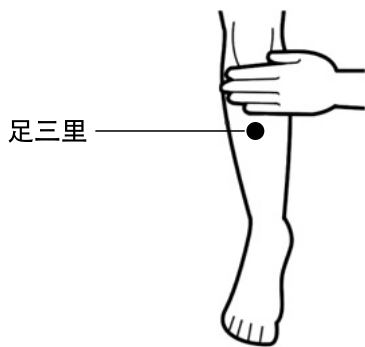


内田会長秘伝のツボ紹介



風邪の引き始めに効果的なツボ刺激

風邪を引いたかと思ったら「尺沢」と「足三里」を刺激してみましょう。
咳や喉の痛みを抑えるには肺の機能に働きかける「尺沢」、胃腸の不調を和らげるには消化器系に作用する「足三里」が効果的です。
それでも治まらない場合はツボにお灸をすえるのもおすすめです。



鍼灸は国家資格です。当師会に加入している治療院は、
安心して治療を受けて頂けます。是非ご来院下さい。